

特別委員会

大型巡視艇「りゅうせい」の
配備が決定

総合開発特別委員会

金澤 俊 委員長

今回の報告事項は5件ありました。このうち質疑は、米軍再編関連と北海道の空港経営改革関連、苫小牧港の漁港区、CCS実証試験についてありました。

「大型巡視艇『りゅうせい』の苫小牧港への配備について」は、苫小牧市と苫小牧市議会が長年要望を続けてようやく実現したもので大変喜ばしく、今後の苫小牧港の安全安心に活躍してくれらることを心から期待しているところ



配備された大型巡視艇「りゅうせい」

日新町ガス爆発事故及び
火災について参考人招致

安全・安心及び市民ホール建設に
関する特別委員会

小野寺 幸恵 委員長

平成28年8月に発生した日新町のガス爆発事故及び火災の原因などについて、平成29年2月21日にガス事業者から消防本部に文書による中間報告があったことが説明されました。中間報告に対する質疑が交わされましたが、ガス事業者でなければ回答できない内容が多いことから、ガス事業者による参考人招致を決定し、4月12日に実施しました。しかし、事故報告について消防本部の説明と異なる部分が多くあり、再度4月24日に委員会を開催しました。

消防本部から、これまで以上にガス事業者と意思の疎通を図っていくことが示され、市からはガス事業者に対し、市民への説明と謝罪を行い、可能な限り早期に「安全宣言」を講ずるよう求めました。

懸案事項となっていた消防本部とガス事業者とのガス漏れ及び火災・爆発事故の防止対策に関する申合せは、今後の対応策を含め早期に改定することが約束されました。

一般会計
予算審査特別委員会

渡辺 満 委員長

総額753億1,600万円(統合型リゾート投資意向等調査検討事業費4,521万円の追加補正を含む)の予算に対し、6日間(31時間47分)の集中審議に延べ56名の委員が質疑し、当初予算は全会派一致で認定し、統合型リゾート投資意向等調査検討事業費の追加補正予算は日本共産党市議団と会派市民以外の賛成多数で可決しました。ただし緑風、公明党議員団、民進党・市民連合、改革フォーラムから付帯決議が提出され、賛成多数で付すことに決定しました。

企業会計
予算審査特別委員会

林 光仁 委員長

特別会計(国民健康保険事業など)及び企業会計(上・下水道や市立病院事業など)の予算案合計571億6,406万7千円について慎重に審議を重ね、延べ44名の委員が質疑を行い、審査を終結しました。

予算案に対して、後期高齢者医療特別会計については、賛成多数で可決。それ以外は全会一致をもって原案を可決しました。

また、下水道事業会計では、使用料未徴収の報告があり、その責任と再発防止対策について質疑され、要望意見を付すことに決定しました。

平成29年度主な予算(抜粋)

子育て等	私立保育所等施設整備費	8億4,018万円
	小規模保育施設整備費	1億2,049万円
	保育体制強化事業	2,160万円
医療安心	市立病院(医療機器等)	4億1,700万円
	消防自動車整備等	3億1,444万円
	霊園事業(共同墓等)	7,496万円
生活環境	市営住宅建設事業	10億1,144万円
	道路(幹線・生活道路)整備	20億2,740万円
	沼ノ端クリーンセンター事業	15億5,085万円
災害関連	水道事業(地震対策)	7億4,950万円
	下水道事業(大雨対策)	2億1,900万円
	河川整備(護岸対策)	4,500万円
教育関連	拓進小学校校舎増築	2億3,236万円
	緑小学校改築	7,755万円
	苫小牧東小・中学校改築	5,131万円
企業誘致・雇用	介護職員就業支援(資格取得等)	1,000万円
	就業支援事業(女性・若者支援)	6,643万円
	企業立地助成	2億6,191万円